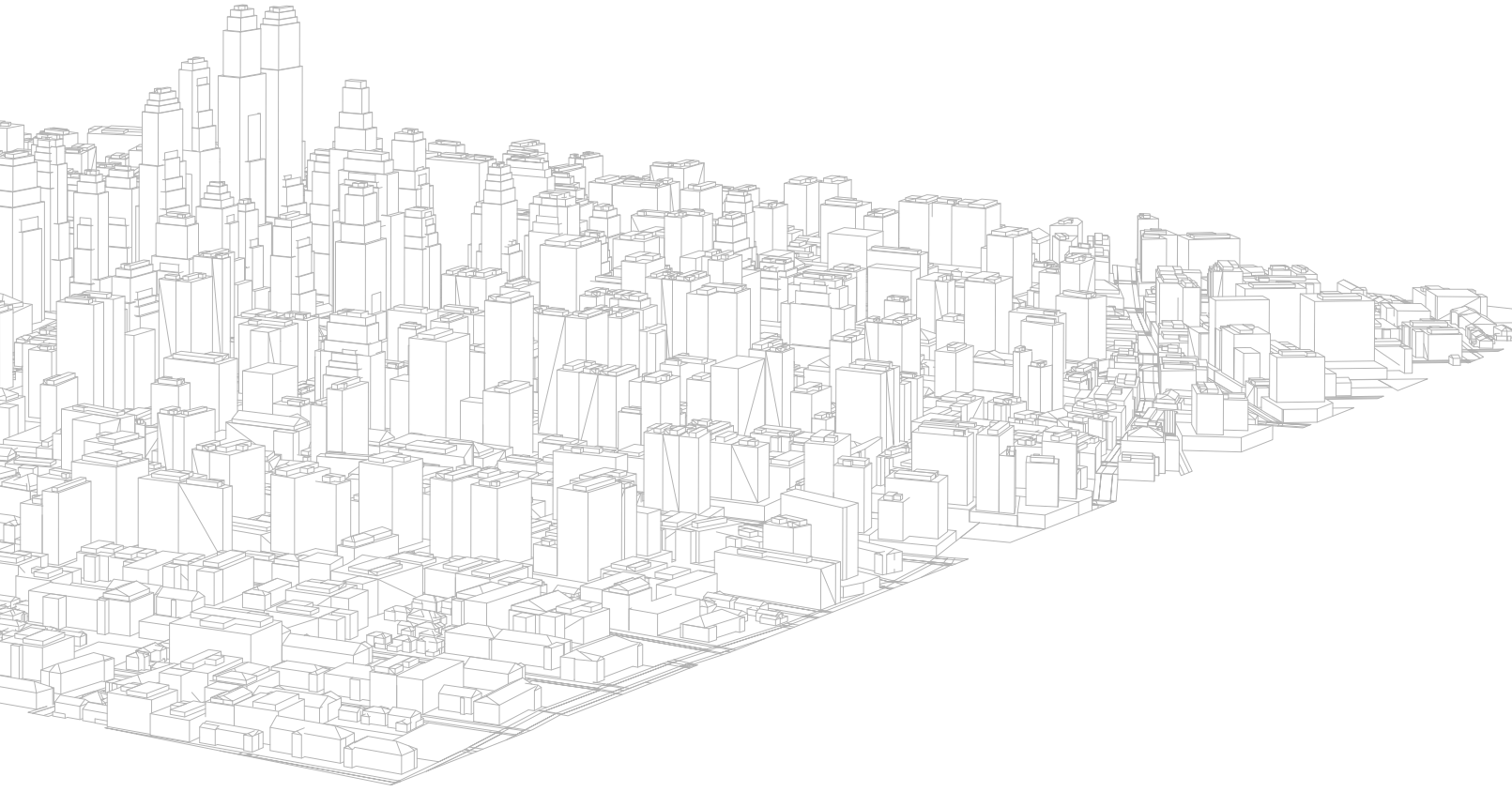
NITTAN

COMPANY PROFILE



「大切なお客様の生命・財産を火災からお守りする」理念を貫き、未来へつなぐ。

当社は1954年、戦後次々と復興を遂げていく街や社会、そしてそこで暮らす人々を
「火災から守る」ことを目指し創業いたしました。

以来、「大切なお客様の生命・財産を火災からお守りする」を変わらぬ企業理念に、
自動火災報知設備や消火設備の開発・製造、施工・維持管理までを提供する
「総合防災企業」として、多くのお客様に支えられ成長してまいりました。

これまで不変の企業理念をバックボーンとして、
新しい技術・新しいシステムの開発を手掛けてまいりましたが、私たちが目指す「防災」とは、
設備を取り付けて終わり、対応して終わり、というものでは決してありません。
それは社会の進化や建物の高度化、働き方やライフスタイルの変化から生まれる
防災ニーズを捉え、お客様にとって価値のある最適な「防災ソリューション」として
提供することで実現できるものと考えています。

いま社会はますます高度化し、大きな変革の時を迎えております。
それは半面、「災害の多様化・複雑化」も進んでいるということでもあります。
残念ながら、災害を人の手で全て防ぐことはできません。
しかし、万が一発生しても、安心して対応できる、安全を確保する手立てを打つことは、必ずできるはず。
人々の災害への不安を取り除いていくことが、理想の未来社会を実現させていく基盤となる。
私たちはそう信じ、常に新しい知見や方法論を取り入れ、新たな社会課題に取り組んでまいります。

そして、これらの想いや熱意が、先端ITを活用した防災サービスや、
床に施工するだけで火災被害を低減する製品など、従来にはなかった形で結実しています。

社員一人一人が、「生命・財産を守る」という理念を貫き、
安全を届けるべき現場と常に向き合い、社会へと貢献できる喜びを分かち合う。
人を守るのは、人への思い、そしてつながりであることを忘れずに、
お客様から「ニッタンに頼んで良かった」と言っていただける「安全・安心」の提供を
これからも目指してまいります。

代表取締役社長
沖 昌徳

President and Representative Director
MASANORI OKI

創業時から受け継ぐ
ニッタンスピリット

since 1954

企業理念	お客様の大切な生命・財産を火災からお守りする
社是	一．独創力と実行力で世界的な技術開発を 一．親愛と調和の精神で明るい理想の職場を
社訓	一．誠実　一．礼譲　一．闘魂

PROTECT WITH TOTAL SYSTEM

守り続ける、お客様の安全・安心。ニッタンの総合防災システム

お客様の安全・安心を守るため、厳格な品質基準に基づいた信頼性の高い総合防災システム（自動火災報知設備・消火設備など）とサービスを事業領域としています。オフィスビル、大型商業施設、官公庁、公共施設、病院、学校、工場はもちろん、航空機、船舶、新幹線、さらには 重要文化財に至るまでの幅広い分野に対して、技術開発から生産・営業・設備設計・施工・保守の一貫した総合防災をご提供しています。

STEP 01

技術開発

Engineering & Development

自動火災報知設備と消火設備の大きく2つの分野で常に新しい技術と製品開発に挑戦しています。

STEP 02

生 産

Manufacturing

「大利根工場」「伊丹工場」の2つの生産拠点で品質基準に基づいた製品を出荷しています。

STEP 03

営 業

Sales

法的アドバイスや技術サポートなどのきめ細やかな対応でお客様のニーズに応えた最適な防災設備をご提案しています。

STEP 04

設備設計

Integrated design

さまざまな防災設備を消防法に則して建物に設置するため、各製品の機能を最大限に生かした設計を行っています。

STEP 05

施 工

Installation

設計図面を基に防災設備を建物に設置し、消防検査に合格した設備をお客様にお届けしています。

STEP 06

保 守

Maintenance

消防法に定められた点検・報告を実施し、バックアップ体制を整え、お客様の防災設備の維持管理をサポートしています。

歴史と技術力が紡ぐ、ニッタンのプロフェッショナリズム

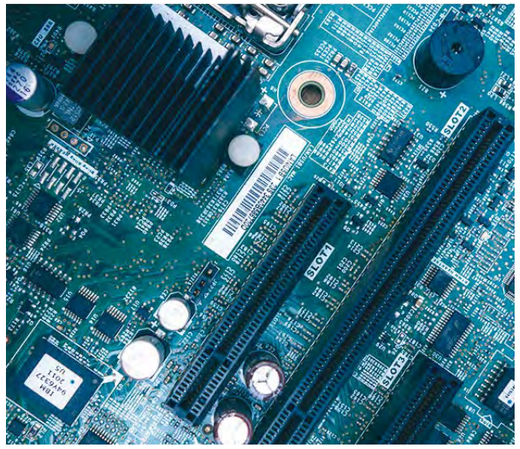
ENGINEERING & DEVELOPMENT
技術開発

自動火災報知設備

火災発生を感知し、瞬時に知らせる自動火災報知設備には、高度な信頼性が要求されます。市場のニーズに対応した研究・開発を行い、感知装置および関連機器を製品化します。火災時での基本的な性能はもちろんのこと、現行品の性能向上や意匠を凝らした製品の開発に取り組むなど、常に新しい技術に挑戦し、火災による被害を最小限に留める努力を続けています。

消火設備

発生が想定される火災の種類や規模は、建物の建築環境・規模・利用目的などさまざまな条件によって異なります。どのような場所でも確実に消火できるよう、水・泡・ガスによる最新の消火技術を設計。消火機器・消火システムの研究・開発・改良に、絶えず取り組んでいます。



MANUFACTURING
生産

最新鋭の基幹システムで必要な製品を確実に納品します。

必要な製品を指定された期日に確実に納品するため、最新鋭の基幹システムを用いて生産計画・製造・購買管理・在庫管理を実施。機器設計から、営業店の支援まで、幅広く対応し、品質基準に基づいた製品を出荷しています。

SALES
営業

豊富な知識と経験で、最適な製品とシステムをご提案します。

製品知識はもとより、設備の設計・施工に関する豊富な知識や経験を基に、お客様ごとの環境・課題を正確に把握。最適な製品や防災システムをご提案しています。

INTEGRATED DESIGN

設備設計

信頼性の高い防災設備を設計します。

自動火災報知設備や消火設備などは、消防法に則して設置しなければなりません。使用目的が異なるさまざまな建築物に最適な防災設備を提供するため、建築知識を基にきめ細やかな設計を行っています。

INSTALLATION

施工

施設に適した最新システムの施工、リニューアル工事にも対応します。

施設に最適な防災システムを設計図面を基に施工します。また、お客様の建物に応じたリニューアル工事もご提案しています。消防法をはじめとする法律や基準に精通した消防設備士が現場に関わる安全・品質・工程・予算などの管理を行い、消防検査に合格した設備をお客様へお届けしています。

MAINTENANCE

保守

**確実に機能を発揮するため
メンテナンスサービスを提供します。**

万一のとき、防災設備が確実に機能するため、消防法により定められた点検・報告を行い、設備の維持管理をサポートします。システムのトラブルや故障に対しては「夜間休日コールセンター」を設置し、24 時間× 365 日のバックアップ体制を整えています。また、建物の用途変更に伴う防災設備の適切な更新や最新の防災システムのご提案など、メンテナンス品質の向上に努めております。

ACHIEVEMENT CASE

世界に広がる実績事例

1. JR東京駅
2. 春日大社（世界遺産）
3. Dai Quang Minh Complex（ベトナム）
4. エスコンフィールド北海道
5. 新潟空港
6. Piazza del Duomo（イタリア）
7. 豊洲市場（画像提供：東京都中央卸売市場）
8. 大型客船クィーンメリーII
9. 航空機

HISTORY OF NITTAN

歴史と沿革

since 1954

当社は、戦後復興期の若き起業者精神とフロンティア・スピリットの中から生まれました。創業者・板倉緑は、偶然の出会いから防災事業に飛び込み、持ち前の行動力と世の中の役に立ちたいという熱意にかられて、次々に防災機器のイノベーションを実現してきました。火災から人命と財産を守るという社会的使命に即して、技術と製品を磨き続けてきた、当社の歴史の一端をご紹介します。

“技術のニッタン”の歩み

旧本社ビル
（渋谷区幡ヶ谷）

国内初の
イオン化式煙感知器

イオン化式煙感知器
（NID-18）

R型受信機
（NF-1）

R型受信機
（RXN-7）

GOOD DESIGN賞

P型1級発信機
（1MF1）

遠隔試験機能付き
2波長光電式感知器
（2KW-P）

英国で技術大賞を受賞

2波長光電式感知器
（2KW-P）

消防庁長官賞を受賞

閉鎖型噴霧消火設備
（アクアフォース）

UL規格
「SPERAシリーズ」

赤外線式
3波長炎検知器
（DRD-W）

業界初の
感度試験器

外部試験器・
煙感知器用感度試験器
（MTT）

表示灯付
フラット発信機

GOOD DESIGN賞

共同住宅用感知器
「Simexシリーズ」

1950

1954
日本火災探知器の商号の下に資本金50万円にて東京都渋谷区山下町において火災報知設備の開発、生産、販売、施工を主業として創立

杉並工場（創業当時）

1960

1964
住宅用火災警報器
「マモール」を販売開始

1966
ニッタン株式会社と
商号を変更

イオン化式煙感知器（NID-18）
が消防庁の認定を得る
（国内初）

1967
イオン化式煙感知器（NID-18）
が米国のUL認定およびカナダのULC認定を得る
（国内初）

1970

1970
イオン化式煙感知器（NID-28）
が英国のFOCより許可される
（国内初）

1974
日本舶用品検定協会HK認定を得る

1980

1983
新R型防災システム（NF-1）、多系統分散型の大型防災システムを開発

1985
航空機用煙検知器（OIB-AFD）を開発

1990

1991
炎感知器（2VA）が消防検定型式取得（業界初）

1993
P型1級発信機（1MF1）を開発

1994
超大規模建物向けR型防災システム（RXN-7）を開発

2000

2001
感知器のリング式表示灯
（オムニビュー）がアメリカで特許を取得

2002
遠隔試験機能付き2波長光電式感知器
（2KW-P）を開発

2007
JR東海新横浜駅ビルに納入した設備が特殊消防用設備（ルートC）として総務大臣認定を取得（業界初）

2010

2014
VSスプリンクラー（負圧湿式予作動式）が特定機器評価の型式評価を取得

EN規格に準拠した海外向け受信機
「NF-2000シリーズ」を販売開始

2015
UL規格に準拠した海外向け受信機
SPERA™ シリーズを販売開始

2016
防塵防水型の赤外線式3波長炎検知器（DRD-W）を開発

感度試験を遠隔で行える外部試験器・煙感知器用
感度試験器（MTT）を開発（業界初）

2017
発信機と表示灯が一体となり薄型になった
表示灯付フラット発信機を開発

国土強靭化貢献団体認証（レジリエンス認証）を取得

2020

2020
“人やモノの位置”と“火災情報”を
リアルタイムに確認できるシステム
CatchNow を開発

2021
業界最小クラスの共同住宅用感知器
Simex シリーズを開発

2023
P型自動試験対応熱感知器
Simex シリーズを開発

2024
新ブランド Artiedge を設立

受賞歴

1984
新R型防災システム（NF-1）が'84電設工業展で消防庁長官賞受賞

1991
東京都第二本庁舎および苫小牧ファンタジードームの防災システムが消防庁長官賞を受賞

1993
インテグラルタワー大林に納入した高度防災管理システムが消防庁長官賞を受賞

1996
なみはやドームに納入した大空間防災システムが消防庁長官賞を受賞

1999
小倉競馬場に納入した防災システムが消防庁長官賞を受賞

2005
2波長光電式感知器（2KW-P）が英国 Fire Industry Award 2005にてProduct Innovation Awards（製品革新技術大賞）を受賞

2008
スーク海浜幕張に納入した閉鎖型噴霧消火設備（アクアフォース）が消防庁長官賞を受賞

2009
住友スリーエム富士小山事業所に納入したFK-5-1-12消火設備（ガーベラ）が消防庁長官賞を受賞

2010
ホームセンターコーナン豊中島江店に納入した閉鎖型噴霧消火設備（アクアフォース）が消防庁長官賞を受賞

2011
飯田橋ファーストタワー、ヨドバシカメラマルチメディア京都、ガーデンシティ品川御殿山に納入した閉鎖型噴霧消火設備（アクアフォース）、および博多駅に納入した総合操作盤設備において消防庁長官賞4件同時受賞の快挙を成す

2012
住友不動産新宿グランドタワーに納入した閉鎖型噴霧消火設備（アクアフォース）が消防庁長官賞を受賞

2016
関西電力病院に納入した閉鎖型噴霧消火設備（アクアフォース）が消防庁長官賞を受賞

2018
JRさいたま新都心・NTTドコモ埼玉ビルの防災システムが消防庁長官賞を受賞

そうだ！ 火災報知機だ！

第二次世界大戦後、創業者・板倉緑は太陽光の熱を感知して節電を行う装置に取り組んでいました。当時、損害保険関連で働いていた旧知の中村武雄に出会い、頻発する火災による甚大な被害について知り、板倉の脳裏にひらめいたのが火災報知機でした。
節電装置から転換、熱の感知技術を応用して開発した「水銀式スポット型感知器」は、東京大学の三山醇研究室の理論的裏付けを得て、消防庁の検定に合格。これが当社の製品のスタートになりました。

ニッタン赤バイ運動

防災機器メーカーとして歩み始めたころ、消火器を積んだ赤いオートバイを全国の消防署に寄贈する「赤バイ運動」を行い、世間に存在感を広くアピールしました。当時、創業者の板倉緑が発案し、1960年の鳥取市をはじめ、全国の地方自治体に寄贈。
その後1995年の阪神・淡路大震災を機に「赤バイ」の有用性が見直され、東京消防庁では、現在オフロード車に消火器などを搭載した「クイックアタッカー」が活躍しています。

国産初のイオン化式煙感知器

火災報知機が熱の感知を中心に考えられていた中で、当社はいち早く、煙による火災の早期発見を行うイオン化式煙感知器を国内で初めて開発しました。
海外製品の高電圧型（200V）に対し、当社は扱いやすくシステム化もしやすい低電圧化（15V）を追求。1965年には出荷を開始、2年後には、一般家庭向け製品「イオンベル」となって広く普及しました。

2つの世界一を実現した若き技術者

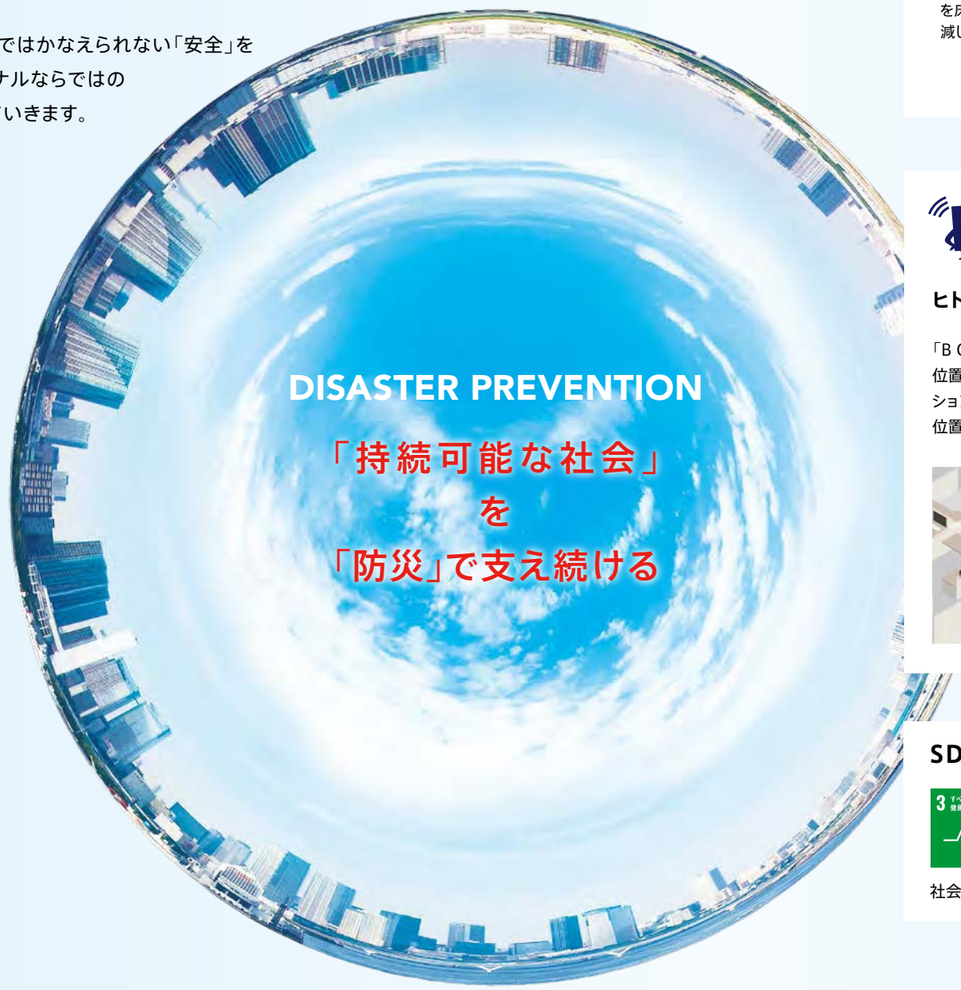
かつて、当社の火災報知機を、世界で一番高い所と、一番低い所に設置しようというプロジェクトがありました。世界一の高所とは、日本企業が所有する、標高3,880mの「ホテル・エベレスト・ビュー」。ここに当社の機器を納入することに成功し、次に向かったのは、世界一の低所と目した南アフリカの金鉱です。
標高1,500mの山中から地下3,000mの坑道へ降り、地熱・高湿度・ガスに耐える白金カバーの機器を納入しました。

社会を、経済を、止めない。

高度化する社会、増え続ける自然災害、加速度的に進む少子高齢化など
私たちが進む未来には、これまでに経験したことのないさまざまな課題が待ち構えています。
同時に、これら社会の進化、地球環境の変化は
残念ながら、「万一の災害」をも高度化・複雑化させていることも否めません。

持続可能な社会の実現に向けて、
私たちニッタンが果たすべき役割とは何か。

企業や地域、人々の自助努力だけではかなえられない「安全」を
ニッタンは、防災のプロフェッショナルならではの
あらゆる視点・アイデアで実現していきます。



Artiedge

これまでにない新たな社会ニーズに応える防災ブランド

今までになかった特定の場面での性能、社会課題への貢献などにこだわり、独自の「新価値」提供をめざす新ブランドが「Artiedge（アルテッジ）」シリーズです。

Artiedge Ⅱ
火勢抑制フロア

独自の構造で散布されたガソリンを床下に閉じ込め、被害リスクを低減します。

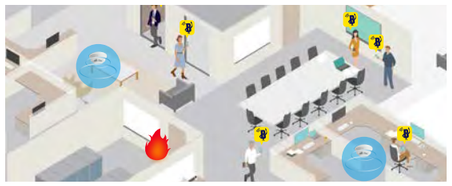
Artiedge Ⅲ
水素炎検知器

目には見えない水素の燃焼を検知。水素ステーション等への設置を通して、クリーンエネルギーの普及に貢献します。

B Catch Now

ヒト・モノ・火災の位置をリアルタイムに見える化

「B Catch Now（ビーキャッチナウ）」は、建物内の「人」や「物」の位置情報を把握することで、通常時には業務効率やコミュニケーションの向上を図るシステムとして、万一の非常時には「火災」の位置情報も見える化することで、初動対応をサポートします。



サステナビリティ活動

ペットボトルのキャップ回収活動をはじめ、リサイクルの促進、CO_2削減、医療・障害者支援、子供たちへの環境教育等、様々な社会貢献活動を行っています。

SDGsの目標達成のために

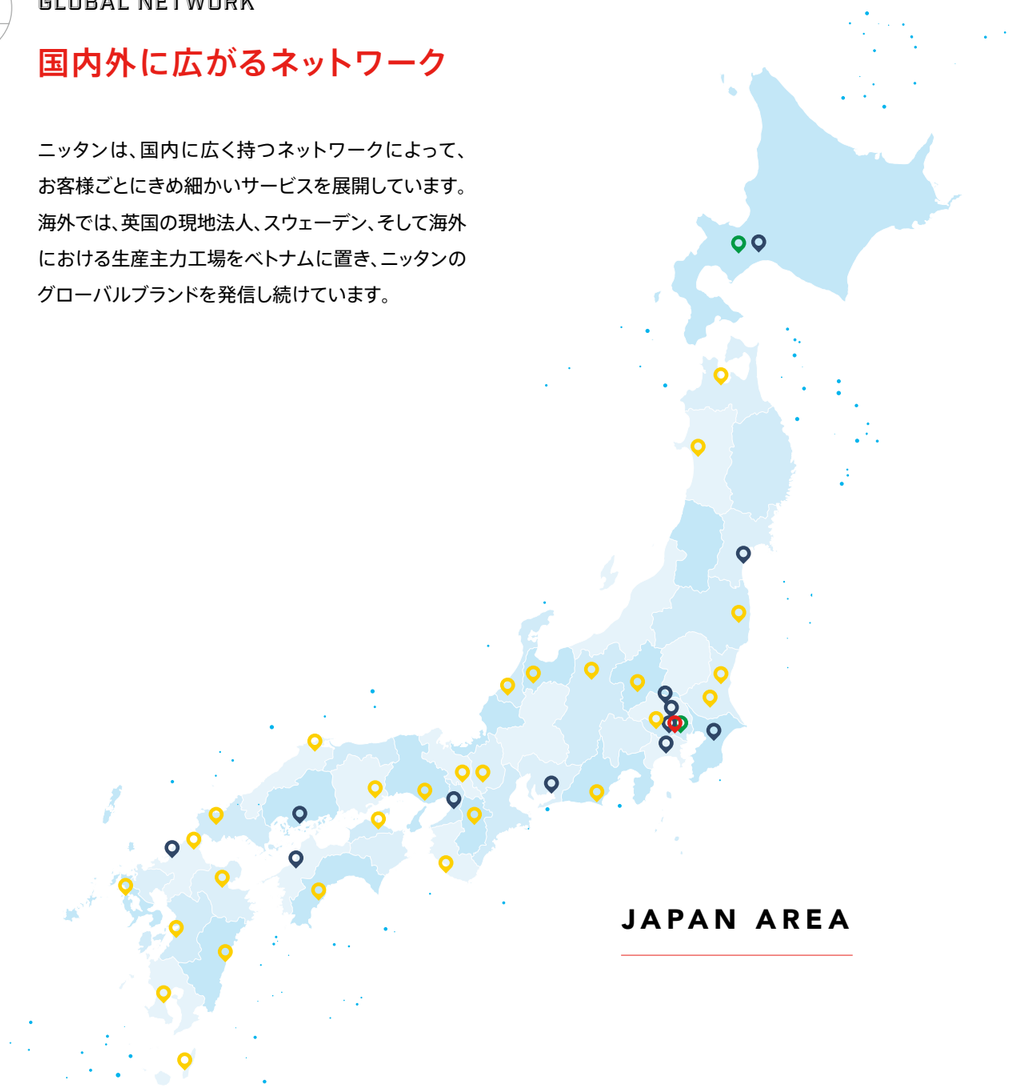
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

社会の安全を守り、モノづくりをする企業として、さまざまな視点から目標達成に貢献するよう取り組みを進めています。

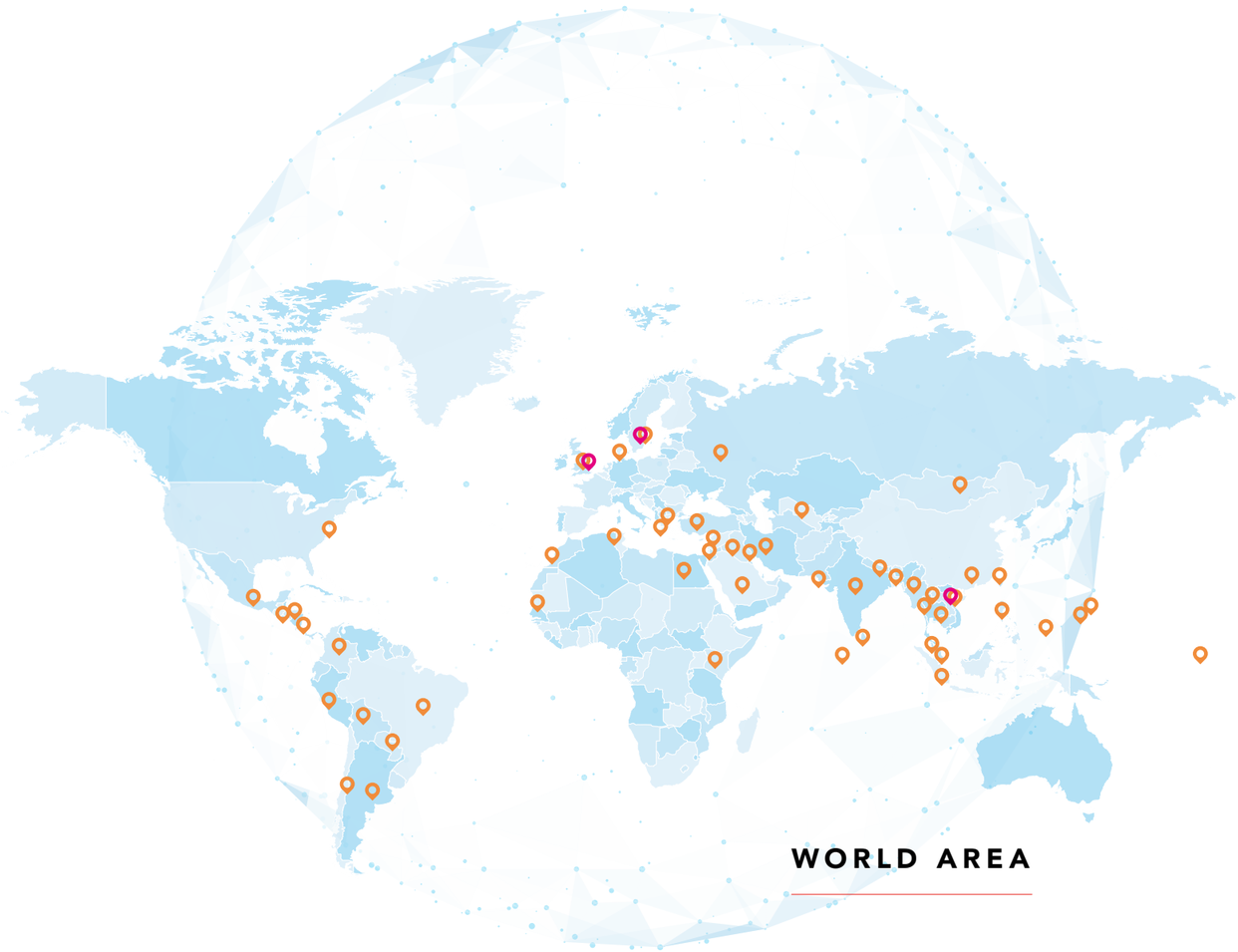
GLOBAL NETWORK

国内外に広がるネットワーク

ニッタンは、国内に広く持つネットワークによって、お客様ごとにきめ細かいサービスを展開しています。海外では、英国の現地法人、スウェーデン、そして海外における生産主力工場をベトナムに置き、ニッタンのグローバルブランドを発信し続けています。



JAPAN AREA



WORLD AREA

支店・営業店 その他代理店120社以上

- 本社
- 中央配送センター
- 北海道支社
- 東北支社
- 秋田支店
- 青森営業所
- 郡山営業所
- 首都圏支社
- 横浜支社
- 東関東支社
- 北関東支社
- 八王子支店
- 群馬支店
- 水戸支店
- つくば支店
- 長野支店
- 中部支社
- 金沢支店
- 富山営業所
- 静岡出張所
- 関西支社
- 京都支店
- 神戸支店
- 大津支店
- 和歌山営業所
- 奈良営業所
- 中国支社
- 岡山支店
- 松江営業所
- 徳山営業所
- 四国松山支社
- 高松支店
- 高知営業所
- 九州支社
- 長崎支店
- 北九州支店
- 大分支店
- 宮崎支店
- 鹿児島支店
- 熊本支店
- 沖縄駐在員事務所

ニッタングループ（国内）

- コンシリアム・ニッタンマリーン株式会社
- 株式会社北海道ニッタンサービスセンター

本社ビル

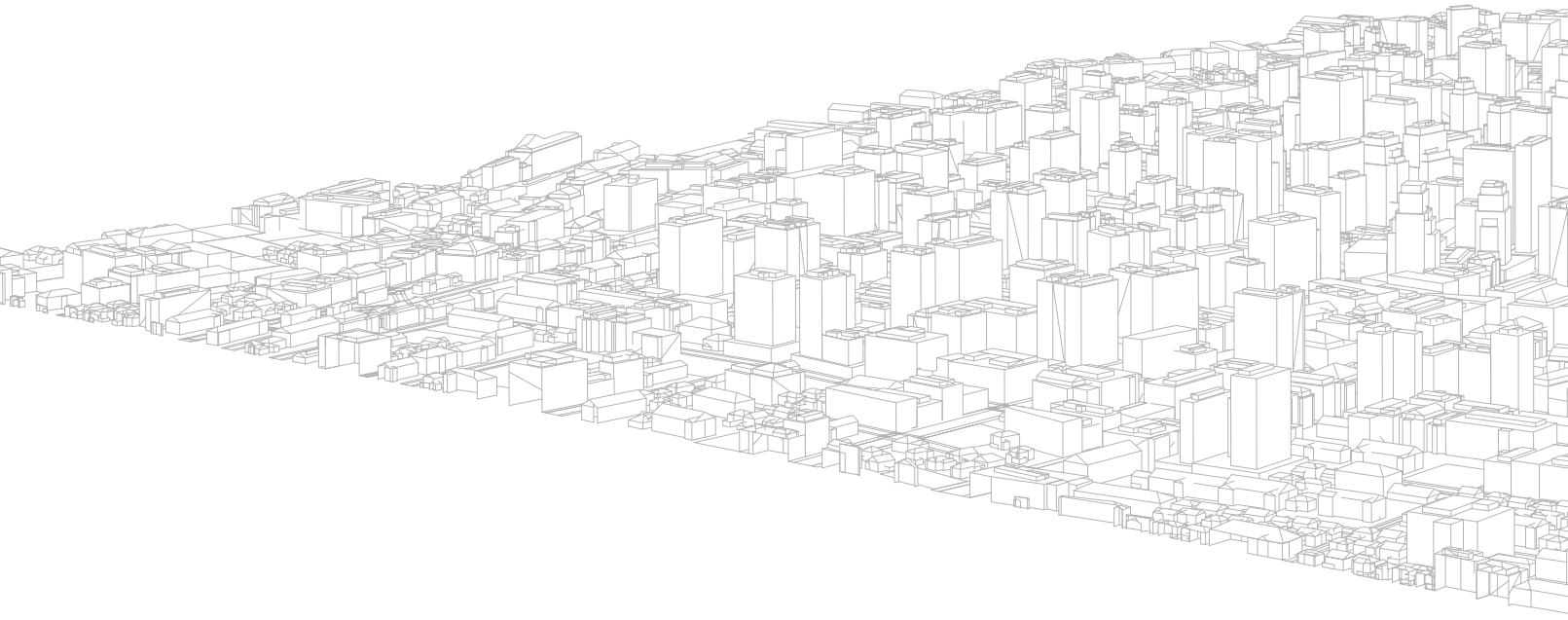
ニッタングループ（海外）

- NITTAN EUROPE LIMITED（英国）
- CN Scandinavia AB（スウェーデン）
- NITTAN ASEAN CO.,LTD（ベトナム）

本社ショールーム

主要海外納入国・地域

- アルゼンチン
- イラク
- イラン
- インド
- インドネシア
- ウズベキスタン
- 英国
- エジプト
- カンボジア
- ギリシャ
- キリバス
- グアテマラ
- グアム
- クウェート
- ケニア
- コロンビア
- サイパン
- サウジアラビア
- シリア
- シンガポール
- スウェーデン
- スリランカ
- セネガル
- タイ
- 台湾
- 中国
- チュニジア
- チリ
- デンマーク
- トルコ
- ニカラグア
- ネパール
- パキスタン
- パラオ
- パラグアイ
- バングラデシュ
- フィリピン
- ブラジル
- ブルガリア
- 米国
- ベトナム
- ペルー
- ボリビア
- ホンジュラス
- マレーシア
- ミャンマー
- メキシコ
- モルディブ
- モロッコ
- モンゴル
- ヨルダン
- ラオス
- ロシア



ニッタン株式会社

2025. 05